

長尺アルミ材を任意の寸法に切断したい！

AFTER

プランニングにあたって

長尺アルミ材を任意の寸法に切断していくには切断機の選定だけではなく、前後のライン構築まで含めた計画を立てなければいけません。それを見越し弊社では、①ライン構築を含めた構想図の設計から、②用途に適した切断機の選定、③承認図の作成、及び受注までを一貫して請け負うことを可能といたしました。

実際の設置後イメージ



受注までの流れ

① 構想図の作成

構想図の作成にあたっては、作業環境や作業フローの入念な確認、またヒヤリング調査を行います。また一般的なアルミ切断機の製作では、材料の乗せ込み（ボックスモーション）から始まり、アルミ材の切断、台車への積み込みまでのフローが考えられます。

② アルミ材切断機メーカーの選定

切断機の選定のポイントはさまざまありますが、主に安全性や低騒音、切断精度の高いものが推奨されます。また必要に応じて角度切りの機能も考慮に入れたいところです。特にオーダーメイドの切断機を受注する場合は、メーカー側との長期的かつ緻密な設計計画と、専門的な知識が要求されます。しかし弊社が受注まですべてを請け負うことで余計な労力などは必要といたしません。オーダーメイドの場合、コスト高とはなりますが確実に作業効率のアップには繋がりがやすい。

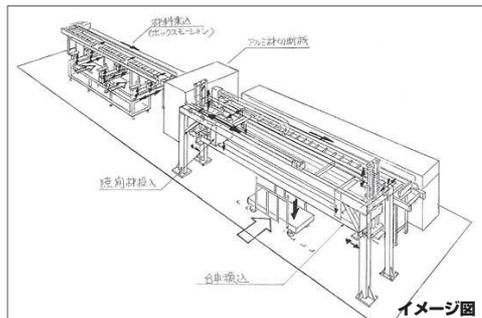
③ 承認図の作成

一通り機材選びや詳細な調査・検証が終わると、いよいよお客様へ提出する承認図（最終図面）の作成に入ります。承認図は施工の良しあしを左右する最も重要な図面となりますので、その道のエキスパートが設計に携わります。

切断機選定のポイント

- ・ 切断精度
- ・ 切断速度
- ・ 低騒音
- ・ 操作性
- ・ 安全性
- ・ 角度切り機能

構想図



切断機



承認図

